

2026年 2 月期
株式会社 **しまむら**
第 2 四半期決算説明会
2025年 9月30日

しまむら  **グループ**



1. 2026年2月期 第2四半期サマリー	P 3
決算概要	P 4
2. 各事業の取り組み	P10
3. 成長戦略の取り組み	P17
4. ESGの取り組み	P21
5. 2026年2月期 連結業績予想	P24

2026年2月期 第2四半期サマリー（連結）



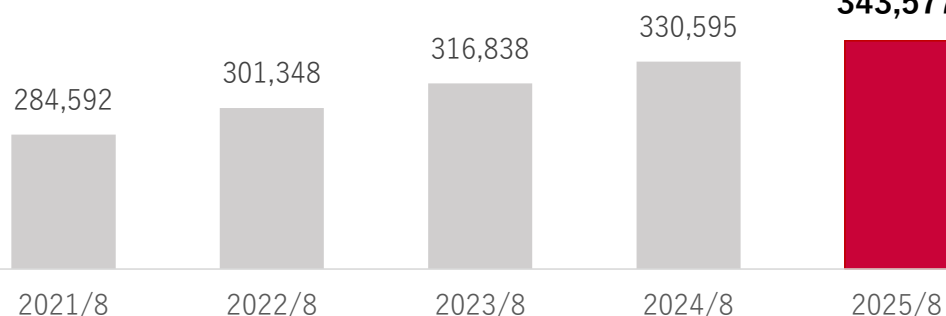
■ 上期の売上高・売上総利益高・営業利益高・当期純利益高は、いずれも過去最高を更新。

売上総利益率は前期比 0.4pt上昇したものの、販管費の増加により営業利益率は前期比 0.3pt低下。

売上高

(百万円)

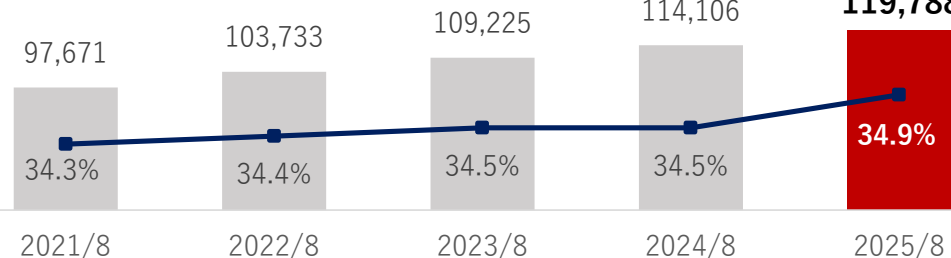
343,577



売上総利益

(百万円)

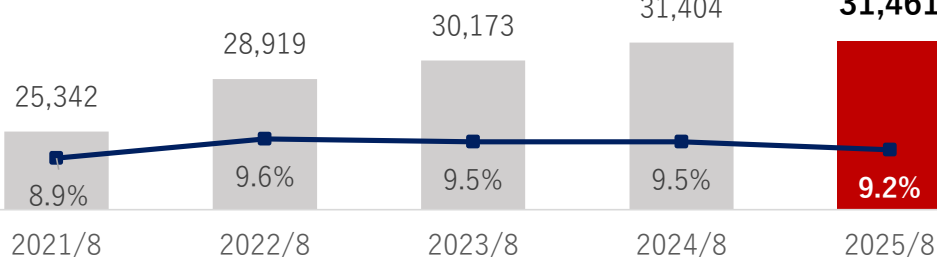
119,788



営業利益

(百万円)

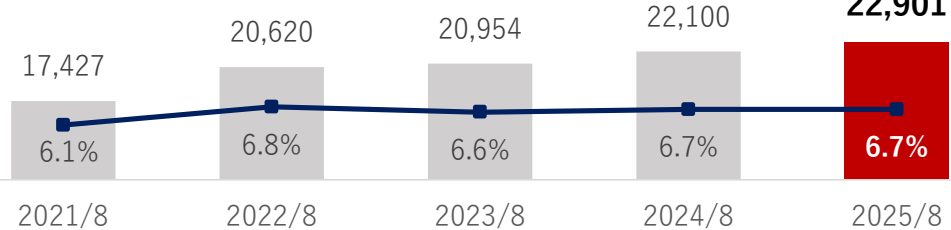
31,461



当期純利益

(百万円)

22,901



連結業績 損益計算書

しまむらグループ

■ 各数値とも概ね計画通り。売上高と各利益高は前年を上回る。

売上総利益率は計画通りの 34.9%。販管費も概ね計画通り。しかし、売上高が計画をわずかに下回ったことにより、販管費率が上昇。その結果、営業利益率は計画よりも 0.2pt低い 9.2%。
(百万円、%)

	25年上期	売上比	前期比	24年上期	売上比	前期比
売上高	343,577	100.0	103.9	330,595	100.0	104.3
売上総利益	119,788	34.9	105.0	114,106	34.5	104.5
販売管理費	89,010	25.9	106.7	83,409	25.2	104.6
営業利益	31,461	9.2	100.2	31,404	9.5	104.1
経常利益	32,556	9.5	101.8	31,987	9.7	104.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	22,901	6.7	103.6	22,100	6.7	105.5
1株当たり当期純利益	311.56円	—	—	300.67円	—	—

連結業績 販売費及び一般管理費

しまむらグループ

■ 販管費は概ね計画通り。給与や改装、陳列器材など成長への取り組みを強化。

人件費は、賃上げや教育・採用の強化などで前期比 8.4%増加。広告宣伝費は、デジタル販促の拡大やイベントの強化などで前期比 7.0%増加。改装や店舗作業の効率化への投資も進める。 (百万円、%)

	25年上期	売上比	前期比	24年上期	売上比	前期比
給与	39,819	11.6	108.3	36,762	11.1	107.5
人件費合計	46,780	13.6	108.4	43,135	13.0	107.9
広告宣伝費	5,769	1.7	107.0	5,390	1.6	99.2
販売費合計	10,363	3.0	107.6	9,632	2.9	102.1
消耗品費・陳列器材	1,491	0.4	125.6	1,186	0.4	105.6
EDP費	911	0.3	81.1	1,123	0.3	84.1
営業費合計	5,026	1.5	109.2	4,604	1.4	102.4
賃借料	16,590	4.8	101.0	16,424	5.0	100.7
減価償却費	3,242	0.9	109.3	2,966	0.9	101.7
設備費合計	24,301	7.1	103.4	23,498	7.1	100.3
一般費合計	2,538	0.7	100.0	2,538	0.8	104.7
販管費合計	89,010	25.9	106.7	83,409	25.2	104.6

連結業績 貸借対照表

しまむらグループ

■ 資産 … 資金運用の拡大、新店・改装の増加などで資産合計は前年同期末比 5.9%増加。

■ 負債 … 賃上げによる未払費用の増加、定時社員退職功労引当金の増加などにより前年同期末比 4.9%増加。

(百万円、%)

	25年8月度末	構成比	前年同期末比	24年8月度末	構成比
流動資産	376,579	64.4	105.3	357,606	64.8
固定資産	208,058	35.6	106.9	194,597	35.2
資産合計	584,637	100.0	105.9	552,203	100.0
流動負債	56,350	9.6	104.7	53,801	9.7
固定負債	10,859	1.9	105.7	10,270	1.9
負債合計	67,210	11.5	104.9	64,071	11.6
株主資本合計	511,218	87.4	105.8	483,212	87.5
その他の包括利益累計額	6,208	1.1	126.2	4,919	0.9
純資産合計	517,426	88.5	106.0	488,131	88.4
負債純資産合計	584,637	100.0	105.9	552,203	100.0

事業別売上高

しまむらグループ

■ 売上高は、すべての事業で前年を上回る。気温に左右されにくい売上作りが奏功。

しまむら事業は、商品開発の進化や重点催事の好調などにより売上計画を上回る。アベイルは土日の天候不順やメガトレンドの不在、バースデイは1Qの不振で売上高は計画を下回る。 (百万円、%)

事業	25年上期	構成比	前期比	24年上期	構成比	前期比
しまむら	255,149	74.3	103.4	246,705	74.6	104.0
アベイル	34,875	10.1	103.3	33,766	10.2	106.8
バースデイ	40,151	11.7	105.4	38,079	11.5	104.8
シャンブル	8,283	2.4	108.7	7,623	2.3	101.4
ディバロ	538	0.2	112.6	478	0.2	109.3
しまむら(単体)	338,999	98.7	103.8	326,654	98.8	104.3
思夢楽(台湾)	4,577	1.3	116.1	3,941	1.2	110.2
しまむら(連結)	343,577	100.0	103.9	330,595	100.0	104.3

既存店売上高・客数・客単価 前年比

しまむらグループ

■ 既存店売上高は、すべての事業で前年を上回る。客数の増加と1点単価の上昇が寄与。

重点催事の実施や、地域特性に合わせた丁寧な品揃え、積極的な改装の実施などにより、すべての事業で客数が増加。付加価値を高めた高価格帯の拡充により、1点単価は2～3%上昇。 (%)

事業	期間	売上高		客数	客単価	買上点数	1点単価
		既存店	全店				
しまむら	25年1Q	101.7	101.7	100.0	101.8	98.7	102.9
	25年2Q	105.4	105.0	104.4	100.6	98.7	101.8
	25年上期	103.6	103.4	102.3	101.1	98.7	102.3
アベイル	25年1Q	104.2	105.3	102.8	102.5	99.2	103.3
	25年2Q	100.6	101.4	97.5	104.0	99.6	104.3
	25年上期	102.3	103.3	100.0	103.3	99.5	103.9
バースデイ	25年1Q	99.1	102.3	101.7	100.6	97.2	103.4
	25年2Q	107.1	109.7	108.2	101.4	96.9	104.6
	25年上期	102.4	105.4	104.6	100.8	97.1	103.9

粗利・値下・在庫 前年比

しまむらグループ

■ しまむら事業は、値下の縮小や値入率の改善により、粗利益率は前年比 0.5pt上昇。

バースデイ事業は、滞留在庫の処分と夏物値下げの前倒しにより粗利益率は前年比 0.3pt低下。

(%、pt)

事業	期間	粗利			値下			在庫
		粗利高 前年比	粗利率		値下高 前年比	値下率		在庫高 前年比 (月平均)
				前年差			前年差	
しまむら	25年1Q	105.6	34.3	+ 1.3	86.7	7.2	− 1.3	−
	25年2Q	104.4	34.3	− 0.2	105.5	5.3	+ 0.1	−
	25年上期	105.0	34.3	+ 0.5	94.1	6.2	− 0.6	105.7
アベイル	25年1Q	105.6	37.9	+ 0.1	111.0	16.6	+ 0.9	−
	25年2Q	100.7	39.5	− 0.3	115.7	13.0	+ 1.6	−
	25年上期	103.0	38.7	− 0.1	113.1	14.7	+ 1.2	109.2
バースデイ	25年1Q	101.8	34.8	− 0.1	107.1	4.6	+ 0.2	−
	25年2Q	108.5	31.3	− 0.4	129.8	8.9	+ 1.4	−
	25年上期	104.4	33.3	− 0.3	119.7	6.5	+ 0.8	108.9

2. 各事業の取り組み



しまむら事業①

しまむらグループ

■ PB商品の進化や開発は順調。『FIBER DRY』は前年比 13.4%増加。

PBは、吸水速乾や接触冷感などの機能性商品のほか、健康意識の高まりを受けて展開した『活き活きラボ』シリーズが好調。JBでは、素材や機能性にこだわった高価格帯商品やコラボ企画が好調。

上期 PB実績

- ・ PB売上高 前年比 **+8.8%**
- ・ FD売上高 前年比 **+13.4%**



PBの商品開発は順調

おすすめPOINT!
カップがリニューアル!
モールドカップがやわらかく
カップ部分の裏地が
ひんやりメッシュ素材に!

さらっと
クール
Cool

累計販売枚数
1億2000万枚達成
選ばれ続ける
定番商品!!

レディース
カップ付
インナー各種
(M-L-L-L) **¥1,290**

レディース
ハーフトップ各種
(M-L-L-L) **¥990**

※写真はイメージです。

活き活きラボ
IKIKI LABORATORY

姿勢サポート
ブラジャー
(うす型フラットタイプ)

着仕様
背中
クロス
仕様

うす型二重構造で着用時に
背中サポート

CLOSSHI
PREMIUM

JBは企画力が向上

自然体で楽しむ、大人の夏スタイル。

しまむらが女性誌「リンネル」とコラボしたトップを模したライフスタイルブランド。

リネンワンピース **¥1,290**

ペプラムブラウス **¥1,490**

BAG **¥1,990**

SANDALS & SHOES **¥1,290**

インナー **¥990**

LEG COVERS & SOCKS **¥990**

しまむら
今日、好きになリエシタ

VEHEMENT.
SUMMER TREND COLLECTION

ギャップなみんなのせせーや!!

運動の暇との出会い、
しまむらなら叶うね。

しまむら事業②

しまむらグループ

- 上期で超サプライズセールを初めて実施。初日の客数は106万人超。
- オンラインストアは、気温に左右されにくい売上作りの仕組みがさらに進化。

超サプライズセールで客数が増加

オンラインストアの限定企画、受注生産販売

アベイル事業

しまむらグループ

■ 重点催事やイベントが好調。キャラクターはオリジナル企画の拡大で前年比 22.2%増加。

重点催事やTGC出展などのイベントは成功。キャラクターは、オリジナル企画の拡大で天候不順でも好調に推移。ラインロビングでは、収納グッズや取り扱いサイズの拡大などで新規顧客を獲得。

重点催事『アベイル夏祭り』



TGCの出展で認知度が向上



キャラクターのオリジナル企画



ラインロビング



■ 25周年企画をきっかけに客数が増加。イベントの活性化で認知度向上も進む。

キャラクターは前年比15.4%増加◎。大規模レイアウト変更（90店舗）やポップアップ店舗の出店も好調。1Qは天候不順で夏物商品が苦戦。一方で、25周年企画が成功し客数が増加し、売上は前年を上回る。

25周年企画（5/21～）



ポップアップ店舗



気温に左右されにくい売上作り



シャンブル、ディバロ事業

しまむらグループ

- シャンブル事業は、25周年企画の成功や新レイアウト型店舗の好調で売上が伸長。新レイアウト型店舗やラインロビングの拡充などの相乗効果により、春ギフトや母の日ギフトの売上が大きく伸びる。
- ディバロ事業は、ハンズフリーシューズや防水機能商品が好調。新店の喜久田FM店は過去最高売上を記録。

シャンブル事業



ディバロ事業



思夢樂 事業

しまむらグループ

- インフルエンサー企画の強化、PB・JB等のオリジナル企画の強化、都市型店舗の改装の効果により、売上高は前年比 8.8% 増加。日本企画の好調により、客単価は 5 年前比較で 1.5 倍に上昇。

インフルエンサー企画の強化



PB・JBの強化



都市型店舗の改装



3. 成長戦略の取り組み



出店・改装の拡大（国内）

しまむらグループ

■ 出店 … 上期 10店舗、下期 40店舗、年間で50店舗。計画通りに推移。

下期は、インショップ、都市型狭小店舗、5事業FMなど集客力が強い出店を計画。

●インショップ

- ・しまむら イトーヨーカドー三郷店（埼玉、9月） → イトーヨーカドー内への初出店
- ・しまむら 西友大森店（東京、10月下旬） → 都市部でのフルラインナップ展開（売場面積 1,800㎡）

●都市型狭小店舗

- ・アベイル 大森駅前店（東京、12月中旬） → 都市部の新フォーマットに挑戦（売場面積 590㎡）

●5事業FM、離島

- ・別府FM店（大分、12月中旬） → 初の5事業FM
- ・しまむら 対馬店（長崎、12月中旬） → 離島における衣料品インフラとしての役割も発揮

■ 改装 … 上期 52店舗、下期 62店舗、年間で 114店舗。計画以上で推移。

上期の改装効果は想定通り。来期以降も改装ペースは維持していく。

EC事業の拡大

しまむらグループ

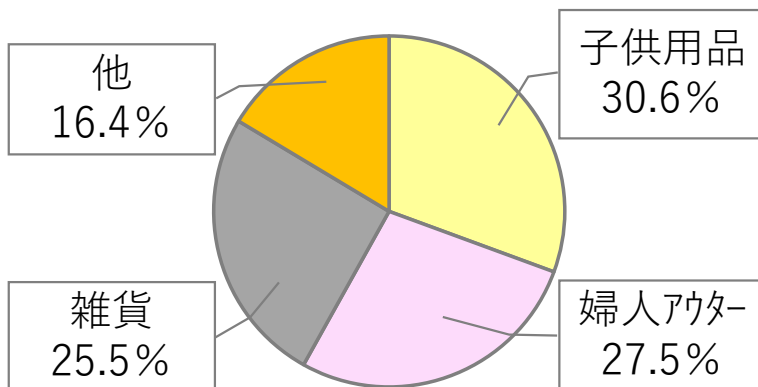
■ 上期EC売上高 88億円、前年比 43.5%増加。特に、子供用品が好調。

7月にBtoB-ECサイトをオープン。10月はグループ統合ECサイト「しまむらパーク」をオープン。

事業別EC売上（上期）

事業	前年比
しまむら	40.9%増
アベイル	20.2%増
バースデイ	85.1%増
シャンブル	135.8%増

服種別EC売上構成比（上期）



BtoB-ECサイトOPEN

しまむら 公式まとめ買いサイト

しまサポ

しまむらグループ

直トク便

はじめました!

法人様も、個人からでも

まとめ買い承ります

売れ筋人気ランキング
をご紹介!! >>>

ECサイト統合 しまむらパーク

Open!

バースデイ

アベイル

しまむら

しまむらパーク

NEW! ディバロ

イメージ

新規海外事業への挑戦

しまむらグループ

■ タイ（バンコク）の大手ショッピングセンターにポップアップ店舗を出店。

同時期に現地ECサイトもオープン予定。



イメージ



4. ESGの取り組み



ESGの取り組み①（環境）

しまむらグループ

- 4月に400店舗、7月に900店舗で衣料品回収を実施し、回収量は上期累計で103.5 t と順調に拡大。
- 昨年回収した商品をリサイクルし商品化。4月にはサステナブル商品のチラシを実施。下期も実施予定。

衣料品回収を拡大



【衣料品回収のお知らせ】

2025/06/30

しまむらグループでは、「MUDAZERO」プロジェクトと連携し、衣料品のリサイクルを実施します！
みなさまのご自宅に不要な衣料品はありませんか…？

全国に告知（沖縄県以外）

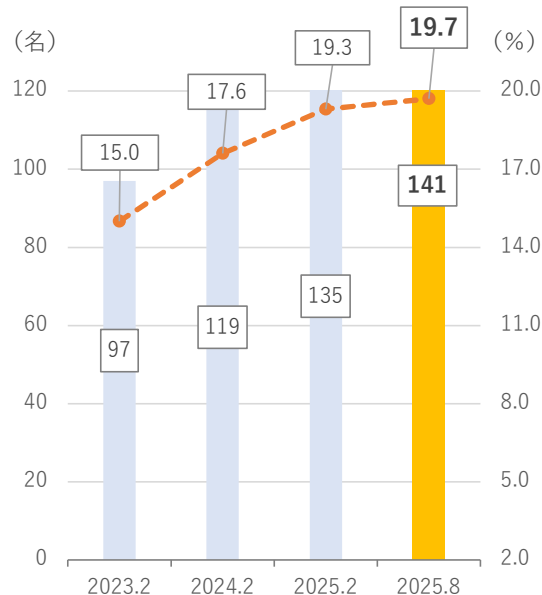
サステナブルチラシを実施



ESGの取り組み②（社会）

- ダイバーシティの推進：女性管理職比率は19.7%まで伸長。子育て世代対象の社内意見交換会を実施。
- お買い物支援サービス「しまサポ」の拡大：周知が進み実施件数が増加。多くの利用者から好評。

ダイバーシティの推進



女性管理職人数・率の推移



社内意見交換会の実施

お買い物支援サービス『しまサポ』の拡大

しまサポの種類	上期実施件数
出張販売	111件（昨年46件）
お買い物ツアー	101件（昨年63件）



出張販売（特別養護老人ホーム）

全国の老人ホーム、障がい者支援施設、病院などにしまむらが出張して商品をお届けするサービスです。

実施可能な施設

- ・近隣のしまむら店舗より片道1時間以内の施設様、入居者（利用者）が50人程度の施設様を主としております。（一部、対応出来ない店舗もあります。）
- ・屋内に販売スペースがあり、レジ用電源・専用テーブル等をお借り出来る施設様をお願いします。（余量で2層以上になる場合はエレベーターがある施設様のみとさせていただきます。）

実施可能時間

- ・3/21～7/20、9/21～12/20を基本とし、ご要望を伺ったうえで、調整させていただきます。（ゴールデンウィーク時期は除きます。）

販売時間

- ・2時間程度を目安とし、ご要望を伺ったうえで、調整させていただきます。

支払い方法

- ・換金または現金でお支払いいただく方法ですが、換金と現金の複合決済は出来ません。
- ・換金の場合は、1ヶ月以内に一括振込または店舗持参をお願いします。現金の場合は、クレジットカードや電子マネーなどもご利用出来ます。

販売商品

- ・しまむら店舗にある全商品が対象となりますが、2tトラックで運搬出来る量となります。店舗と同じ価格で提供いたします。
- ・事前にご要望をヒアリングさせていただきます。

出張費用

- ・施設様のご負担は一切ありません。無料でお問い合わせください。

申し込み方法

- ・まずは、お近くのしまむら店舗にご連絡下さい。

こちらより出張販売の取組事例をご覧ください。→

New オンラインストアOPEN

法人様も、個人からでもまとめ買い出来ます

施設向け介護用品も充実!!

案内用チラシの配布

5. 2026年2月期 連結業績予想



2026年 2 月期 連結業績予想

しまむらグループ

- 売上高 … 前期比 4.1% 増。 営業利益：前期比 2.4% 増の計画。
- 販管費 … 前期比 4.6% 増。 人件費は前期比 6.0% 増、既存店改装による消耗品や陳列器材も増加の計画。
- 1 株当たり配当金 … 年間 205 円の見込み。

(百万円、%)

	26年 2 月期予想	前期比	売上比	25年 2 月期実績	売上比
売上高	692,640	104.1	100.0	665,358	100.0
売上総利益	240,188	104.0	34.7	230,882	34.7
販売管理費	181,036	104.6	26.1	173,026	26.0
営業利益	60,690	102.4	8.8	59,240	8.9
経常利益	61,990	102.3	8.9	60,596	9.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	42,858	102.3	6.2	41,885	6.3
1 株当たり純利益	583.07円	—	—	569.83円	—
1 株当たり配当金	205円	—	—	200円	—

決算資料（コーポレートサイトで開示）

■ 決算説明会資料（コメント付）	…	9月30日（火）
■ 決算説明会（質疑応答要旨）	…	10月 1日（水）
■ 決算説明会資料（英 語）	…	10月 2日（木）

しまむらグループ統合報告書2025

下記URLよりご確認ください。

<<https://www.shimamura.gr.jp/ir/library/integratedreport/>>

しまむら女子陸上競技部



安藤友香 選手

世界陸上2025女子マラソン
応援ありがとうございました



将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、
現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、
多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は業況の変化等により予想値と異なる場合があります。